



信州の地で キャリアを築く

 JA長野厚生連
薬剤師募集のご案内



長野県の保健・医療・福祉を担う厚生連。 皆さんの活躍の場は無限大です。

ごあいさつ

本会は1950年に、販連、購連、農工利連の3つの連合会の統合に伴い農工利連の医療事業部門を継承して、長野県厚生農業協同組合連合会として独立発足いたしました。以来半世紀以上にわたり県下JAと一体となり保健・医療・福祉事業の発展に努めてまいりました。

発足当初は、大きな欠損を生じ続けた医療事業だけに筆舌に尽くしがたい紆余曲折があり、多難な船出となりました。当時は全国的にも病院経営が困難をきわめ全国厚生連から脱退する県連が続出するなか、本会は「農民の医療は自分達で守る」という強い信念のもと、農村医療危機打開に向け奔走された会員・組合員の協力と、役職員先輩達の辛苦と努力により難局を乗り切ることができました。

発足から60有余年、本会施設の老朽化等に伴う再構築事業を進める中で、医療・介護を取り巻く社会環境はその当初では想像できない程変化し、組合員・地域住民の保健・医療・福祉へのニーズの高度化や多様化をもたらしています。絶えず変化をしていく今日の情勢を踏まえ本会は全職員の英知を結集し、厚生連理念である「組合員・地域住民のいのちと生きがいのある暮らしを守り、健康で豊かな地域づくり」の貢献に向け邁進することをお誓い申し上げます。



代表理事理事長
社 浦 康 三

理念・組織

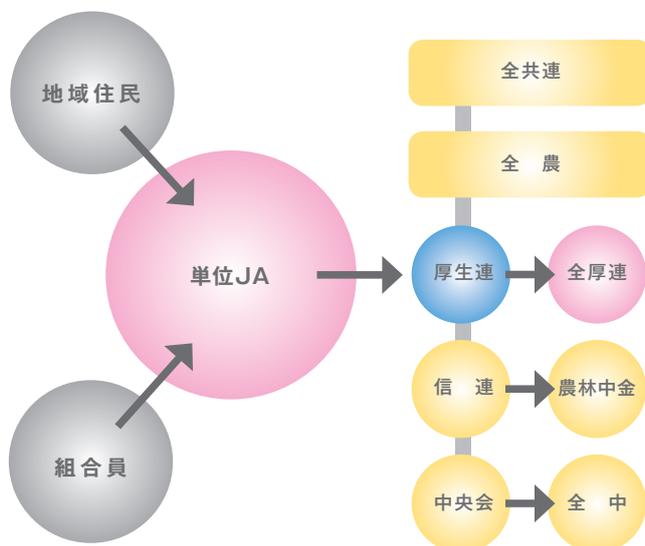
JA長野厚生連 理 念

JA長野厚生連は、JA綱領のもとに医療活動を通じ、組合員・地域住民のいのちと生きがいのある暮らしを守り、健康で豊かな地域づくりに貢献します。

行 動 目 標

1. 私たちは、医療に携わるものとして、常に人間性を磨くとともに知識と技術の習得につとめます。
2. 私たちは、地域のニーズを尊重し、親切で良質な保健・医療・福祉サービスの提供につとめます。
3. 私たちは、組合員・地域住民の主体的な参加のもとに、労働組合とともに民主的な運営と健全な経営につとめます。
4. 私たちは、農村医学と農村医療の確立と発展につとめ、農業と農村を守ります。
5. 私たちは、教育・文化・地域活動を積極的に推進し、地域の信頼を高め連携強化につとめます。

■JAグループ組織図



■職員数

令和3年4月現在

職 種	人 数
薬 剤 師	160人
医 師	706人
看 護 職 員	3,822人
医 療 技 術 員	2,594人
事 務 員	942人
そ の 他 職 員	1,017人
計	9,241人

活動内容

保健予防活動

健康管理活動の発祥の地として長年の実践と地域一体となった取り組みにより健康で長寿な農村と地域の実現に貢献しています。健康管理センターを中心に、県内行政やJA、関係団体と連携し、住民ニーズのもと、地域巡回健診として、集団健康スクリーニングをはじめ、人間ドック、各種がん検診を実施しています。また、健診後の結果報告会、事後指導など健康教育、健康相談にも取り組んでいます。



医療活動

JA長野厚生連は、14病院、12診療所を運営し、公的医療機関として地域医療、救急医療及びへき地医療にも積極的に取り組み、地域の基幹病院として、近隣医療機関、診療所と連携を密にし、診療医療の充実に務め、組合員、地域住民の命と生きがいのある暮らしを守るため日々努力を続けています。利用患者は、年間外来患者述べ211万人、入院患者述べ124万人の方に利用していただいております。



高齢者福祉活動

JA・行政とも連携し、医療系介護保険サービスを中心に、居宅サービス、施設サービスを積極的に展開しています。訪問看護ステーションは20カ所、高齢者福祉施設は14カ所、地域包括支援センターは6カ所あります。



JA長野厚生連 指定病院一覧

	佐久	佐久医C	こもろ	あづみ	長野松代	北信	鹿教湯	三才山	篠ノ井	新町	富士見	下伊那
救命救急センター		○										
災害拠点病院		○				○			○			
臨床研修指定病院	○	○	○	○	○	○			○		○	
救急告示医療機関	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
地域周産期母子医療センター		○				○			○			
認知症疾患医療センター	○			○		○						
地域がん診療連携拠点病院		○										
地域がん診療病院				○		○						
指定療養介護事業所 (へき地医療拠点病院)	○								○	○		

クラブ活動

違うセクションのスタッフとの交流がメインのクラブから実業団レベルまで、活動内容、楽しみ方もいろいろです。

佐久	野球部、排球部、卓球部、舞踊部、茶道部、華道部、写真部、コーラス部、GDK吹奏楽団、サッカー部、バスケットボール部、ノルディックウォーキング部、劇団部、楽団ブルーフェニックス、ギター・マンドリンクラブ
こもろ	コーラス部、バドミントン部、楽団、ヨガ部、茶道部、応援団、野球部、排球部、卓球部、写真部、アマチュア無線部、フットサル部、木目込み人形部、木彫り部、投扇興部
あづみ	音楽部、図書部、相道寺焼同好会、写真部、野球部、排球部、男女卓球部、フットサル部、庭球部、ゴルフ同好会、バドミントン同好会
長野松代	野球部、排球部、卓球部、応援部、フットサル部、プラスバンド部、フラワーアート&デザインサークル
北信	野球部、排球部、卓球部、ゴルフ部、箏曲部、うたごえ部、編み物部、無線部、プラバン部
鹿教湯三才山	駅伝部、野球部、コーラス部、テニス部、卓球部、バスケットボール部、フットサル部、排球部、ソフトバレーボール部、写真部、軽音楽部
南長野	野球部、排球部、卓球部、応援部、ランナースクラブ、フットサル部、華道部、コーラス部、軽音楽部、折り紙部、写真部
富士見	コーラス部、排球部、ソフトバレーボール部、マラソンサークル“うさぎとかめ”、フットサル部、野球部、卓球部、バドミントン部、テニス部、ゴルフ部、ダーツサークル
下伊那	野球部、排球部、卓球部、フットサル部、ソフトバレーボール部、アウトドア部、バスケットボール部、なりものくらぶ、合唱部、テニス部

佐久総合病院=佐久、佐久医療センター=佐久医C、浅間南麓こもろ医療センター=こもろ、北アルプス医療センターあづみ病院=あづみ、長野松代総合病院=長野松代、北信総合病院=北信、鹿教湯病院=鹿教湯、三才山病院=三才山、南長野医療センター新町病院=新町、南長野医療センター篠ノ井総合病院=篠ノ井、富士見高原医療福祉センター=富士見、下伊那厚生病院=下伊那の略称を使用しています

待遇・勤務

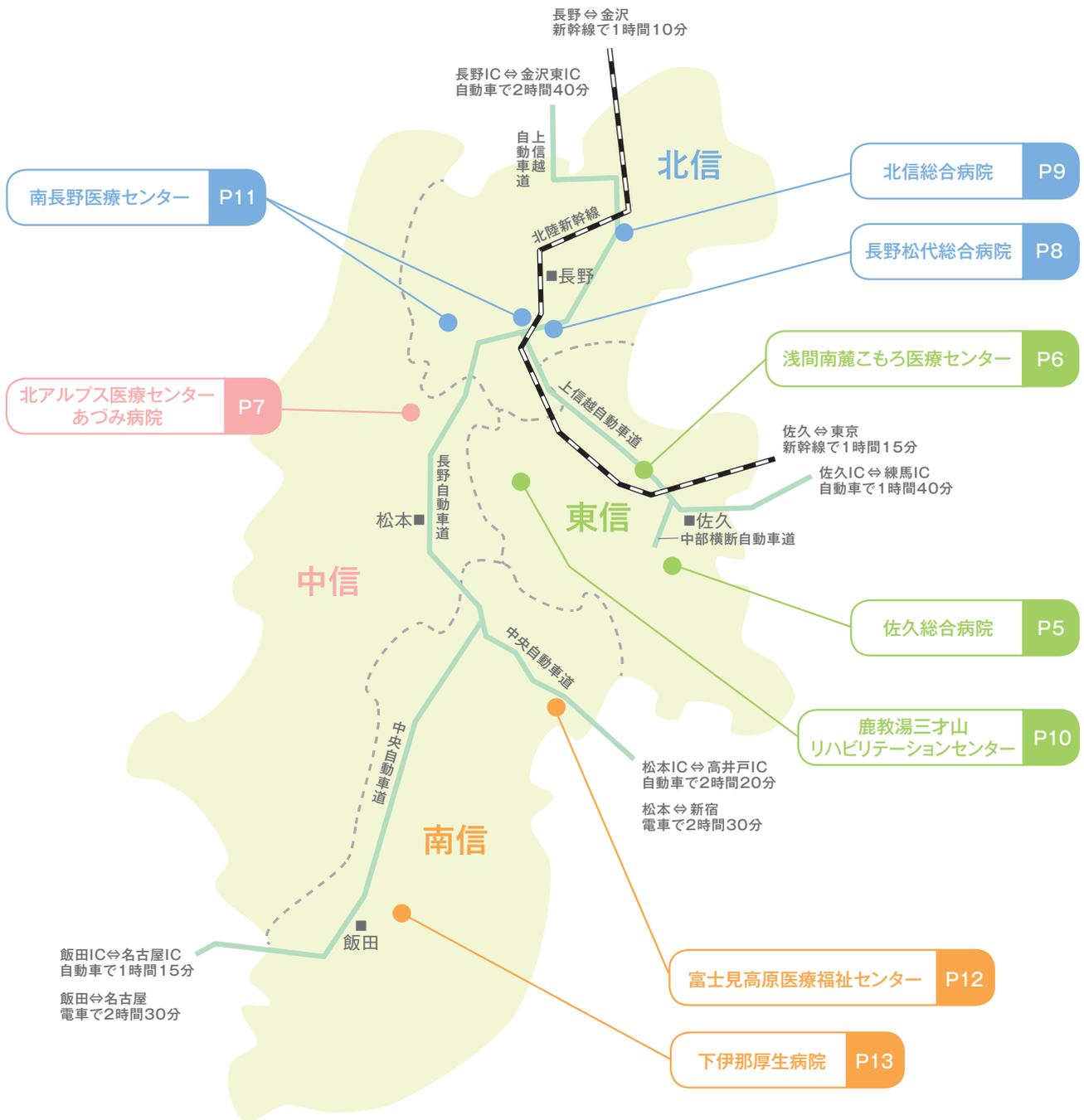
令和4年3月現在

給 与	230,224円(JA長野厚生連給与規定による)
手 当	薬剤師専門手当、時間外手当、宿日直手当、通勤手当、扶養手当、住宅手当(20,000円限度)、責任手当、勤続手当、祝日・法定休日出勤手当、職務手当、資格手当、早出・遅出手当ほか
昇 給	年1回
賞 与	夏期／年末／年度末(年度により異なる)
勤 務 時 間	8:30~17:00
休 日・休 暇	4週7休(週労働時間35.5時間)、祝日、夏期(4日間)、年末年始(5日間) 有給休暇(最大40日 繰越含め)、慶弔、産前産後、育児・介護休暇、勤続慰労、メーデー
院内保育所	佐久・佐久医C・こもろ・あづみ・長野松代・北信・鹿教湯・富士見・下伊那
福 利 厚 生	健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金、定期健康診断、人間ドック(年齢による)、慶弔金(結婚祝金、出産祝金、弔慰金、傷病、災害見舞金)、表彰(勤続10年・20年・30年表彰、功労表彰)、職員退職金制度、職員互助会制度、職員預り金制度、奨学金返還支援制度

佐久総合病院=佐久、佐久医療センター=佐久医C、浅間南麓こもろ医療センター=こもろ、北アルプス医療センターあづみ病院=あづみ、長野松代総合病院=長野松代、北信総合病院=北信、鹿教湯病院=鹿教湯、三才山病院=三才山、南長野医療センター新町病院=新町、南長野医療センター篠ノ井総合病院=篠ノ井、富士見高原医療福祉センター=富士見、下伊那厚生病院=下伊那の略称を使用しています



病院紹介



令和4年3月現在

事業所名	佐久	佐久医C	こもろ	あづみ	長野松代	北信	鹿教湯	三才山	篠ノ井	新町	富士見	下伊那
一日平均入院患者数(人)	228.5	401.3	189.9	259.8	265.5	364.1	348.5	154.5	383.6	112.9	127.0	67.3
一日平均外来患者数(人)	822.3	806.5	483.6	832.3	701.5	941.1	214.5	14.6	848.6	122.8	714.7	206.4

佐久総合病院=佐久、佐久医療センター=佐久医C、浅間南麓こもろ医療センター=こもろ、北アルプス医療センターあづみ病院=あづみ、長野松代総合病院=長野松代、北信総合病院=北信、鹿教湯病院=鹿教湯、三才山病院=三才山、南長野医療センター新町病院=新町、南長野医療センター篠ノ井総合病院=篠ノ井、富士見高原医療福祉センター=富士見、下伊那厚生病院=下伊那の略称を使用しています
※データは医療保険分

薬剤部理念

病院薬剤師として、患者さんに寄り添いながら、
 やりがいのある職場を目指し、チーム医療に貢献します

2022年新人(佐久医療センター・スタートの3名)



2022年新人
 (本院スタートの3名と中途採用1名)



1スタッフルーム



1佐久総合病院(本院)



1佐久総合病院小海分院



1佐久総合病院佐久医療センター



1がん診療センターサテライト



概況 (令和4年4月1日現在)

総病床数

佐久総合病院本院:309床、佐久総合病院佐久医療センター:450床、佐久総合病院小海分院:99床

薬剤師数

3施設合計 50名(内新入職者7名)

がん専門薬剤師:4人、感染制御認定薬剤師:1人、妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師:1人、
 栄養サポートチーム専門療法士:4人、小児薬物療法認定薬剤師:1人、抗菌化学療法認定薬剤師:1人、
 医療薬学専門薬剤師:5人、実務実習指導薬剤師:5人、救急認定薬剤師:1人、

出身大学

東京薬科大学:6人、明治薬科大学:5人、北里大学:4人、高崎健康福祉大学:4人、東北薬科大学:3人、
 富山大学:3人 他

薬剤部実績

(令和3年度 月平均)

外来院外処方せん発行率………〈本院〉 95.0% 〈医療センター〉 92.0% 〈小海分院〉 94.0%
 入院処方せん枚数………〈本院〉3,202枚 〈医療センター〉 6,973枚 〈小海分院〉 987枚
 薬剤管理指導………〈本院〉 685件 〈医療センター〉 1,164件 〈小海分院〉 426件
 入院注射セット………〈本院〉3,131枚 〈医療センター〉14,029枚 〈小海分院〉1,080枚
 抗がん剤・分子標的薬等………〈本院〉 130枚 〈医療センター〉 899枚
 TDM解析………〈本院〉 104件 〈医療センター〉 77件

各種委員会・ チーム等への参画

栄養サポート委員会、院内感染対策委員会、褥瘡対策委員会、緩和ケア、糖尿病教室、
 医療安全対策委員会、薬事委員会、術後疼痛緩和 等

統括薬剤部長からメッセージ

当院薬剤部は薬剤師の基本となる業務は勿論、病棟、手術室、ICU、がん化学療法部門、日帰り手術部門、持参薬管理室等のサテライト業務が大きなウエイトを占めています。近年は病棟業務を行っていますと医師、看護師など他職種の方との仕事が大半を占めています。臨床の現場でいろいろな人と出会い、薬剤師として医療の知識だけでなく、コミュニケーション力を身に付け、人として総合力を高めていってください。そのため当院では6年前より新入職員教育制度を導入し、新人教育に力を注いでいます。教育(新人後輩を育てる)、協同(自ら動いてチームを助ける)、強化(知識、技術の向上に努める)を薬剤部目標3本柱として掲げています。興味を持たれた方ぜひ見学にお越しください!(堀内 賢一)



先輩薬剤師からメッセージ

2016年に入職し、現在は病棟業務・DI業務を主に担当しています。入職してから調剤、注射調剤、DI、オベ室など様々な業務を経験し、現在は病棟専任として主に脳神経内科等を担当しています。当院には新人教育にプリセプター制度を導入しており、私もその教育制度のもと教育を受けた一人です。新人教育年間スケジュールを通して、プリセプターと二人三脚で成長できる制度があることはこの病院の特色だと思います。日々色々な業務の中で学べる機会も多く、学んだことを担当した患者さんのお役に立てる仕事ができることにとてもやりがいを感じています。ぜひ私たちと一緒に働きませんか。病院見学でお待ちしてます!(佐々木 祥恵)



浅間南麓 こもろ医療センター

所在地 / 問合せ先

〒384-8588 長野県小諸市相生町3-3-21
浅間南麓こもろ医療センター 総務人事課/ 山口
TEL: 0267-22-1070 FAX: 0267-23-9127
E-mail: komokosa@janis.or.jp URL: http://komor-kosei.com

私たちは「医療は住民のもの」を実現するために、
医療活動を通じ、いのちと生きがいのある暮らしを守り、
健康で豊かな地域づくりに貢献します



概況 (令和4年4月1日現在)

総病床数 246床 (HCU: 12床、一般: 203床、地域包括ケア: 31床)

薬剤師数 12人 (常勤換算数)
うち認定・専門薬剤師
認定実務実習指導薬剤師: 2人、NST専門療法士: 2人、糖尿病療養指導士: 1人、
研修認定薬剤師: 6人

出身大学 昭和薬科大学、東京理科大学、明治薬科大学、北里大学、東邦大学、星薬科大学、北陸大学、
国際医療福祉大学、高崎健康福祉大学、東京薬科大学

薬剤部実績 (令和3年度)

外来処方せん枚数	5,850枚 / 月	TPN混注件数	11件 / 月
入院処方せん枚数	2,564枚 / 月	末梢注射混注本数	1,591本 / 月
薬剤管理指導	478件 / 月		
退院時薬剤情報管理指導	113件 / 月		
麻薬管理加算	11件 / 月		
病棟薬剤業務実施加算I	算定		
抗がん剤混注件数	70件 / 月		

チーム医療への 参画

感染対策チーム、栄養サポートチーム、疼痛緩和ケアチーム、認知症ケアチーム 他

◆ 薬剤部長からメッセージ ◆

当院は病床数246の急性期病院です。2017年12月に小諸市役所南隣へ新築移転しました。新病院は救急医療体制の維持、急性期から回復期まで幅広い医療体制の構築、コンパクトで機能的なつくりをコンセプトに設計されています。薬剤師は12名で、病棟薬剤業務をメインに据え業務を展開しています。地方の中規模病院ですので、専門に特化するよりは、すべての薬剤師がオールラウンドに業務をこなすというスタンスで取り組んでいます。今年度はやりがいのある職場づくりを目標としています。(中島 郁江)



◆ 先輩薬剤師からメッセージ ◆

当院の特徴は末梢注射のミキシングも薬剤師が看護師と協働で行っていることです。薬剤師が実務としてタッチすることで、衛生面での質の担保や看護師への教育を兼ねています。病院薬剤師は医薬品はもちろん、病態、治療、感染、衛生、保険制度に及ぶまで幅広い知識が求められます。大変な仕事ですが、薬剤師として最も総合的な力が発揮できる職場であると思います。(柳澤 奈央)



交通案内

電車: しなの鉄道「小諸駅」から徒歩約5分 自動車: 上信越自動車道「小諸IC」から約10分

北アルプス医療センター あづみ病院

所在地 / 問合せ先

〒399-8695 長野県北安曇郡池田町大字池田3207-1
北アルプス医療センター あづみ病院 総務人事課 / 山崎・中島
TEL: 0261-62-3166 FAX: 0261-62-2711
E-mail: info@azumi-ghp.jp URL: http://www.azumi-ghp.jp/

認定取得・病棟業務・チーム医療を推進

白馬まで
車で50分



長野自動車道
安曇野ICから
車で20分



病棟専任薬剤師



抗がん剤調製

概況 (令和4年4月1日現在)

総病床数

320床(一般:200床、精神:120床)

薬剤師数

11人(常勤換算数)

がん薬物療法認定薬剤師:1人、感染制御認定薬剤師:1人、精神科薬物療法認定薬剤師:1人、
抗菌化学療法認定薬剤師:1人、NST専門薬剤師:1人、スポーツファーマシスト:1人

出身大学

新潟薬科大学:3人、東京薬科大学:3人、北里大学:1人、名城大学:1人、金城学院大学:1人、
明治薬科大学:1人、愛知学院大学:1人

薬剤部実績 (令和3年度)

病棟薬剤業務実施加算算定・院外処方せん発行率……………95%
入院処方せん枚数……………2,600枚/月
薬剤管理指導……………420件/月
外来化学療法加算1A・B……………90件/月
無菌製剤処理料1・2……………190件/月

チーム医療への 参画

緩和ケア、レジメン管理、感染対策、抗菌薬適正使用支援、栄養サポート、褥瘡対策、クリニカルパス、
精神科リエゾン、精神科デイケア、循環器病センター 等

副薬剤部長からメッセージ

当院は、北アルプス地域を中心に地域の総合病院として、二次救急、がん診療および在宅医療をはじめ、多岐にわたる地域医療を行っています。近年は消化器内科、循環器領域の患者さんが増加しています。すべての薬剤師が病棟業務・調剤業務を兼務しており、他職種と連携してチーム医療にも貢献しています。夏山、ウインタースポーツを楽しめる環境が近く、自然環境に恵まれた当院で一緒に薬剤師力を発揮してみませんか。(松本 和子)



先輩薬剤師からメッセージ

主に循環器・消化器・外科を中心とした混合病棟を担当しています。多職種との関りや、一つの疾患を深く学ぶことができるのは病院の魅力であると思います。総合的な知識を身に付け、患者さんの近くで治療に関われるのが病院薬剤師の良さだと感じます。(3年目 宮澤 玲帆)



病院薬剤師は内外用薬の調剤、抗がん剤の調製、服薬指導やチーム医療の参加など幅広い業務に関わります。患者の入院から退院まで経過を追うことができ、患者を中心に多職種と連携して治療に関与できるのは、病院薬剤師ならではの醍醐味だと思います。(3年目 高森 大紀)



交通案内

電車・バス:JR大糸線「信濃松川駅」から徒歩約25分(池田町町営バス約5分)

長野松代総合病院

所在地 / 問合せ先

〒381-1231 長野県長野市松代183 長野松代総合病院 人事課/水野・上原 薬剤部/長田
TEL: 026-278-2031 FAX: 026-278-9167
E-mail: kouseiren@hosp.nagano-matsushiro.or.jp
URL: http://www.nagano-matsushiro.or.jp



薬物治療の一翼を担う、顔の見える総合薬剤師になろう



薬剤部ホームページもご覧ください



概況 (令和4年4月1日現在)

総病床数

本院365床(一般:361床、感染:4床)、附属若穂病院120床(療養)

薬剤師数

16人(常勤換算数)

感染制御認定薬剤師:1人、漢方薬・生薬認定薬剤師:2人、認定実務実習指導薬剤師:2人、日病薬病院長学認定薬剤師:2人、研修センター認定薬剤師:3人、NST専任資格:3人、スポーツファーマシスト:2人 等

出身大学

愛知学院大学:1人、岐阜薬科大学:1人、国際医療福祉大学:1人、高崎健康福祉大学:2人、千葉大学:1人、東京薬科大学:2人、東邦大学:1人、富山大学:3人、日本大学:1人、武蔵野大学:1人

薬剤部実績 (令和3年度)

薬剤管理指導件数.....10,000件/年
病棟薬剤業務実施加算.....2取得
無菌製剤件数.....2500件/年
(学会発表)日本病院学会、長野県農村医学会総会 等

チーム医療への 参画

がんサポートチーム、緩和ケアチーム、医療安全管理チーム、栄養サポートチーム、感染制御チーム、抗菌薬適正使用支援チーム 等

◆薬剤部長からメッセージ◆

病棟業務重視 病棟を基盤とした業務展開が20年以上続いており、注射薬自動払出装置など最新機器の導入や薬剤管理指導業務支援システムにより薬剤師でなければ出来ない病棟業務の充実にも力をいれ、薬剤管理指導年間10,000件の実績に結び付けています。

チーム医療への参画 がんサポートチーム、感染症対策チーム、栄養サポートチームなど医療スタッフの協働・連携によるチーム医療を推進しています。医師や看護師をはじめとした多職種との距離が近く、コミュニケーションがとりやすいのも特徴です。是非、実感して下さい。(長田 和士)



◆先輩薬剤師からメッセージ◆

私は現在整形外科病棟を担当しています。学ぶことの多い毎日ですが、先輩の薬剤師や病棟の看護師に助けられながら仕事をしています。長野松代総合病院の薬剤部の良さは人だと思っています。仕事で困った時、どの先輩に相談しても親身になってくれ、本当に頼りになります。先輩から大丈夫? と声を掛けてもらえることも多いです。先輩に相談しやすい環境というのはとても有難いと感じます。現在薬剤部は、病棟業務の更なる充実を目指し大改革中です。私たち若手もどんどん意見を出しています。自分の働く環境を自分で作っていきたい方、病棟での薬剤師の仕事に興味のある方、お待ちしております。(7年目 渡辺 紀子)



交通案内

自動車: 上信越自動車道「長野IC」から約5分

チーム医療の中で貢献できる薬剤師を目指して



概況 (令和4年4月1日現在)

総病床数

419床 (一般:293床、精神:40床、地域包括ケア:44床、療養:38床、感染症:4床)

薬剤師数

24人 (常勤換算数)

うち認定・専門薬剤師

医療薬学指導薬剤師:2人、医療薬学専門薬剤師:3人、感染制御専門薬剤師:1人、がん薬物療法認定薬剤師:3人、妊婦・授乳婦認定薬剤師:1人、病院薬学認定薬剤師:3人、抗菌化学療法認定薬剤師:1人、緩和薬物療法認定薬剤師:1人、NST専門療法士:1人、認定CRC:1人、救急認定薬剤師:1人、認定クリニカルトキシコロジスト:1人、小児薬物療法認定薬剤師:1人、認定実務実習指導薬剤師:3人

出身大学

東京薬科大学、北陸大学、明治薬科大学、新潟薬科大学、東北薬科大学、北里大学、第一薬科大学、星薬科大学、東邦大学、高崎健康福祉大学、岐阜薬科大学、鈴鹿医療科学大学、長崎大学、国際医療福祉大学、平成帝京大学

薬剤部実績

(令和3年度)

院外処方箋発行率.....86%

薬剤管理指導件数.....1,300件/月

病棟業務実施加算.....2013年2月より開始

〈施設認定〉日本病院薬剤師会 がん薬物療法認定薬剤師研修施設

日本医療薬学会 医療薬学専門薬剤師制度研修施設、がん専門薬剤師研修施設、

地域薬学ケア専門薬剤師研修施設、日本医療薬学会 薬物療法専門薬剤師研修施設

チーム医療への参画

薬事委員会、がん化学療法検討委員会、感染対策チーム、抗菌薬適正使用支援チーム、緩和ケアチーム、栄養サポートチーム、褥瘡対策チーム、医療安全管理チーム 等

◆薬剤部長からメッセージ◆

当院は地域の基幹病院であり、急性期から慢性期まで様々な疾患の薬物療法に携わることができます。院内の風通しは良く、薬剤師としての処方提案やスタッフからの相談応需など、活発な臨床業務を展開しています。また薬業連携をすすめており、地域の薬剤師会との関係も良好です。是非一度見学にお越し下さい。(岡澤 香津子)



◆先輩薬剤師からメッセージ◆

やる気のある薬剤師が多いので、認定・専門薬剤師が大勢います。それぞれの分野での活躍する他、薬剤師同士でも知識を共有し合い、患者さんのための医療を提供するために切磋琢磨しています。スタッフや患者さんからも信頼され、やりがいを実感できる機会が多い職場です!(花岡 容子)



交通案内

電車: 長野電鉄「信州中野駅」から徒歩約3分 自動車: 上信越自動車道「信州中野IC」から約10分

鹿教湯三才山 リハビリテーションセンター

所在地 / 問合せ先

〒386-0396 長野県上田市鹿教湯温泉1308
 鹿教湯三才山リハビリテーションセンター 鹿教湯病院内 人事課 / 山浦 宏正
 TEL : 0268-44-2111 FAX : 0268-44-2117
 E-mail : hiromasa.yamaura@kou.nn-ja.or.jp URL : http://km-rehacenter.jp/



お薬のスペシャリストとして
 患者さんに安心していただけるように

概況 (令和4年4月1日現在)

鹿教湯病院

病床数:416床
 薬剤師数:8人

三才山病院

病床数:237床
 薬剤師数:2人

介護療養型老人保健施設 いずみの

病床数:120床
 薬剤師数:2人

薬剤師取得資格

認定実務実習指導薬剤師、NST専門療法士、日本糖尿病療養指導士、医療情報技師、
 抗菌化学療法認定薬剤師

出身大学

金沢大学、北里大学、城西大学、昭和薬科大学、帝京大学、東北大学、東北医科薬科大学、
 富山医科薬科大学、日本薬科大学、新潟薬科大学、高崎健康福祉大学

チーム医療への 参画

医療安全管理委員会、院内感染対策委員会、NST・PUT委員会、RST委員会、
 糖尿病サポートチーム会議、病棟業務 等

◆薬剤部長からメッセージ◆

病院における医薬品適正使用・安全管理を担うと共に、薬のスペシャリストとして、薬学的視点から専門知識・技術を活かし、医師・看護師やその他のコメディカルスタッフとも連携しながら、様々なチーム医療に参画しております。

薬剤師全員で、入院患者さんの薬学的管理を行っていますので、チーム医療に貢献して働けます。慢性期までの幅広い経験をご希望の方にもおすすめです。(橋詰 善紀)



◆先輩薬剤師からメッセージ◆

チーム医療の一員として多くの人と関わる中で、患者さんから必要としてもらえる薬剤師を目指して日々奮闘しています。薬剤師の先輩方はそれぞれに得意分野があり、目標にしたい方ばかりです。日々の疑問点や悩みなど相談しやすい環境で、薬剤師としてのスキルアップは勿論のこと、とても働きやすい職場です。一緒に働きたいと思って頂けたら嬉しいです。ぜひ一度見学に来てください。(西澤 美咲)



交通案内



鹿教湯病院・三才山病院

電車・バス:しなの鉄道「大屋駅」からバスで約50分
 JP中央本線「松本駅」からバスで45分
 自動車:上信越自動車道「上田菅平IC」または「東部湯の丸IC」から約50分
 中央自動車道「松本IC」から約50分

介護療養型老人保健施設いずみの

電車・バス:北陸新幹線、しなの鉄道「上田駅」からバスで約20分
 自動車:上信越道「上田菅平IC」から約30分

南長野医療センター

所在地

●篠ノ井総合病院 / 〒388-8004 長野県長野市篠ノ井会666-1
TEL: 026-292-2261 FAX: 026-293-0025 URL: <https://shinonoi-ghp.jp>
●新町病院 / 〒381-2404 長野県長野市信州新町上条137
TEL: 026-262-3111 FAX: 026-262-3411 URL: <http://shinmachi-hsp.com/>

問合せ先

南長野医療センター篠ノ井総合病院 人事課 / 野池 TEL: 026-292-2261

地域の医療センターとして、
急性期から回復期・慢性期までシームレスな医療を提供します

南長野医療センター 篠ノ井総合病院



概況 (令和4年4月1日現在)

病床機能 高度急性期・急性期

総病床数 433床

薬剤師数 20人

薬剤師取得資格 認定実務実習指導薬剤師、研修認定薬剤師、抗菌化学療法認定薬剤師、災害薬事研修(PhDLS)プロバイダー、スポーツファーマシスト

出身大学 東京薬科大学、岐阜薬科大学、昭和大学、東北薬科大学、北陸大学、星薬科大学、帝京大学、富山大学、金沢大学、昭和薬科大学、城西国際大学、新潟薬科大学、高崎健康福祉大学

チーム医療への参画 医療安全管理チーム、感染症対策チーム、栄養サポートチーム、褥瘡対策チーム、緩和ケアチーム、認知症サポートチーム

南長野医療センター 新町病院



概況 (令和4年4月1日現在)

病床機能 回復期・慢性期

総病床数 140床

薬剤師数 3人

薬剤師取得資格 認定実務実習指導薬剤師

出身大学 北陸大学、帝京大学

チーム医療への参画 医療安全管理チーム、感染症対策チーム、褥瘡対策チーム、認知症サポートチーム

●薬剤部長からメッセージ●

薬剤部門内の業務と共に、薬剤師の病棟における職能をより充実させ、病棟スタッフと連携・協働し医療の質向上と医療安全に寄与して行きたいと思っています。
(小林 由一)



●薬剤部長からメッセージ●

主に調剤、病棟業務、医薬品情報管理業務を行なっています。病院機能上、多職種と連携する場面が多く、チーム医療を行っていると思えると思います。(中澤 俊喜)



●先輩薬剤師からメッセージ●

調剤や点滴調製、病棟では服薬指導をはじめ病棟薬剤業務にとマルチにこなしています。職場は明るくフレンドリーな中、各々がやりがいや目標を持って業務に臨んでいます。(左:牛澤 侑美、右:山口 美紀)



●先輩薬剤師からメッセージ●

地域に密着した病院として、医療や介護を提供しています。自然に囲まれた地域柄、ゆったりとした時間の中で患者さんと向き合い仕事をしています。(内山 健史)



交通案内

電車: JR信越本線「篠ノ井駅」から徒歩約15分
自動車: 長野自動車道「更埴IC」から約5分

交通案内

電車・バス: JR長野駅善光寺口バス乗り場 新町・大原橋線乗車「新町美術館前」バス下車
自動車: 上信越自動車道「長野IC」から国道19号経由約45分

富士見高原医療福祉センター 富士見高原病院

所在地 / 問合せ先

〒399-0214 長野県諏訪郡富士見町落合11100番地
富士見高原病院 人事課 / 島津・宮澤
TEL: 0266-62-3030 FAX: 0266-62-5188
E-mail: jinji.ka@fujimihp.com URL: http://www.fujimihp.com/

Primary Care 「地域に密着したあたたかい医療」

病院 私たちは「遠くの親戚よりも近くの高原病院」をモットーに
理念 地域から信頼される医療を実践します



地域住民が望む医療、とりわけ救急医療の充実に努め、
地域住民の方々には「いざという時の「安心」を抱いていただきたい。
これが「遠くの親戚よりも、近くの高原病院」を理念としている、私たちの願いです。

概況 (令和4年4月1日現在)

総病床数 161床 (一般:97床、地域包括ケア:54床、人間ドック:10床)

薬剤師数

10人 (常勤換算数)
うち認定・専門薬剤師
日病生涯認定薬剤師:5人、外来がん治療認定薬剤師:1人、日病感染制御認定薬剤師:1人、
日静経栄NST専門療法士:1人、公認スポーツファーマシスト:1人、認定実務実習指導薬剤師:1人 等

出身大学

城西大学、昭和薬科大学、北陸大学、東京薬科大学、富山大学、岐阜大学、星薬科大学、東邦大学、
横浜薬科大学 (うち博士:1人、修士:2人)

薬剤部実績 (令和3年度)

外来処方せん枚数(院内)……6,724枚/月
外来処方せん枚数(院外)……970枚/月 (院外処方率12.6%)
入院処方せん枚数……1,452枚/月
薬剤管理指導……151件/月
病棟薬剤業務実施加算I……DPC病院機能評価係数にて算定
無菌製剤調製 (TPN件数)……21件/月
無菌製剤調製 (抗がん剤件数)……20件/月



チーム医療への 参画

医療安全管理チーム、感染症対策チーム (ICT)、抗菌薬適正使用支援チーム (AST)、栄養サポート
チーム (NST)、褥瘡対策・栄養管理チーム、糖尿病療養支援委員会、外来化学療法検討委員会 等

● 薬剤部長からメッセージ ●

信頼される薬剤師を目指して!!
当センターと一緒に働いてみませんか?
私たちは、チーム医療の実践、安全で質の高い薬物療法の提供を推進し、地域の皆さんと健康の喜びを共有したいと努めています。
一度見学にお越しください。エントリーをお待ちしております!(丸山 昌孝)



● 先輩薬剤師からメッセージ ●

急性期の病棟を担当しています。Common-diseaseに対する治療が多くを占めていますが、救急患者も受け入れており、幅の広い疾患に対応しています。
是非とも、いっしょにPrimary Careに取り組みましょう。(秋月 宗剛)
(写真 左:本人、右:医師、中央:看護師)



交通案内

電車: JR中央本線「富士見駅」から徒歩約10分 自動車: 中央自動車道「諏訪南IC」から約10分

下伊那厚生病院

所在地 / 問合せ先

〒399-3102 長野県下伊那郡高森町吉田481番地13
下伊那厚生病院 人事課
TEL: 0265-35-7511 FAX: 0265-35-1182
E-mail: info@shimoina-hp.jp URL: http://shimoina-hp.jp/

プライマリーケアを基本に『地域の皆さんと共にある病院』です



概況 (令和4年4月1日現在)

総病床数 75床(一般:55床、医療療養:20床)、介護医療院36床

薬剤師数 3人(常勤換算数)

出身大学 北陸大学薬学部:1人、日本大学薬学部:1人、昭和薬科大学:1人

薬剤部実績 (令和3年度)

外来処方せん枚数……………3,570枚/月
入院処方せん枚数……………657枚/月
院外処方せん発行率……………99%
薬剤管理指導……………195件/月
退院時薬剤情報管理指導……………34件/月
訪問薬剤指導……………2件/月
病棟薬剤業務実施加算算定

チーム医療への 参画

栄養サポートチーム、医療安全管理チーム、感染症対策チーム、褥瘡対策チーム、
糖尿病透析予防指導への参加

● 薬剤科長からメッセージ ●

当院は長野県厚生連の南端にある小規模な病院です。

業務の中心は病棟での薬剤指導・持参薬管理・医師に対する処方提案などで、チーム医療の一員として安心・安全な薬物療法を支えています。

また、小さな病院ですのでスタッフのまとまりが良く、他職種間でも遠慮なく話の出来る明るく働きやすい職場です。是非一度見学にお越し下さい。

(山崎 美雪)



● 先輩薬剤師からメッセージ ●

現在、私達薬剤師は病院内のあらゆる場所が必要とされていると感じます。

病棟では薬剤の適正使用に努め、医師・看護師と連携を取り合い、チーム医療に貢献しています。

また、ベッドサイドでは患者さんの薬に関する相談に乗り、安心して使っていただけるよう心がけています。

病院内のすべての人から頼られる薬の番人になれるよう、日々努力しています。

(小川 裕子)



交通案内

電車: JR飯田線「市田駅」から徒歩約3分 自動車: 中央自動車道「飯田IC」から約20分、「松川IC」から約15分



お問い合わせ

長野県厚生農業協同組合連合会
人材確保対策室

〒380-0826 長野県長野市大字南長野北石堂町1177番地3 JA長野県ビル10F

TEL.026-236-2305(代)

E-mail : saiyo@nn-ja.or.jp

URL : <http://nagano-kouseiren.jp>